

# あさひ燦々



## 理念 地域の人々と勤労者の方々に信頼される医療を提供します

○基本方針 ① 患者さんの権利を尊重して、患者さん中心の医療を実践します。 ② 多職種と幅広く連携し、地域医療の充実に努めます。 ③ 地域の中核病院として急性期医療・救急医療の充実に努めます。 ④ 慈愛の心に満ちた医療人を育成します。 ⑤ 一般医療を基盤とした勤労者医療を積極的に実践します。 ⑥ 働き甲斐のある職場づくりをし、健全な病院運営を行います。

## 巻頭言

### 地域と勤労者の方々に信頼される医療機関をめざして



院長 宇佐美 郁治

新年明けましておめでとうございます。  
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

旭労災病院は開院60年の節目の昨年6月に新築工事のすべてが完了しました。令和元年5月1日に新年号とともに、「旭労災病院」から「旭ろうさい病院」と表記を変え、新病院での診療を開始し、1年をかけて旧病院の取り壊しと駐車場整備などを経てようやくグランドオープンを迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

昨年6月27日、開院60年目の還暦の日に予定したグランドオープン式典は新型コロナウイルス感染症の蔓延を鑑みやむなく中止としましたが、病院の歴史をまとめたグランドオープン記念誌を発行できたことで大きな節目となり、とても嬉しく思っています。

新病院は患者の皆さんにも地域の医療従

事者の皆さんにも利用しやすい病院をめざしております。旧病院は駐車場から玄関までが登り坂のため、「坂の途中で休まないと院内に入れないので改善してほしい」というお言葉を常々いただいております。新病院では駐車場から高低差なく短い距離で院内に入っただけのようになりました。駐車場の収容台数も増やしスムーズに車を止めることができ満車でご迷惑をおかけすることもなくなりました。また、病院玄関前のロータリーには名古屋の市営バス、あさぴ一号、病院バスなどが乗り入れており、病院へのアクセスが良くなり利便性も向上しました。

病院の機能も増しました。工事中は仮の出入り口を使用したため外来時の動線が複雑でしたが、グランドオープン後は動線も明確で短く機能的になりました。入院病棟は病床機能を集中治療室、急性期病棟、地域

包括ケア病棟の3種類に分けて、より幅広い病態の患者さんに対応できるようになりました。また、昨年の3月からは新型コロナウイルス感染症に対応するため各種対策を講じました。院内に入る方々すべてにマスクの着用をお願いし、患者さんご家族には面会禁止にご協力をいただいております。外来診療では、発熱患者さんと一般患者さんの動線が交わらないように工夫して診察を行い発熱の患者さんを診察する担当医師の人数も増やして対応しています。入院診療は、陰圧個室のある病棟の一部を感染者用にゾーニングしてその中でコロナの患者さん、コロナ疑いの患者さんの治療を行っています。検査法も抗原検査、LAMP法、PCR法を導入しました。当院では上記のよ

うな対策をし、感染に注意を払いながら通常の診療を行っております。

昨年4月からは地域医療支援病院になりました。これまでも増してかかりつけ医の先生方との病診連携に力を入れて行きたいと思っております。二次救急医療機関としての積極的な救急の受け入れに努め、地域の医療従事者の方々への研修会なども継続して開催していきます。

病院の理念であります「地域の人々と勤労者の方々に信頼される医療を提供します」を実践することにより地域密着型の急性期病院の機能を高めていく所存です。

これまでも増して皆様方のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 特 集



### 地域包括ケア病棟のご紹介



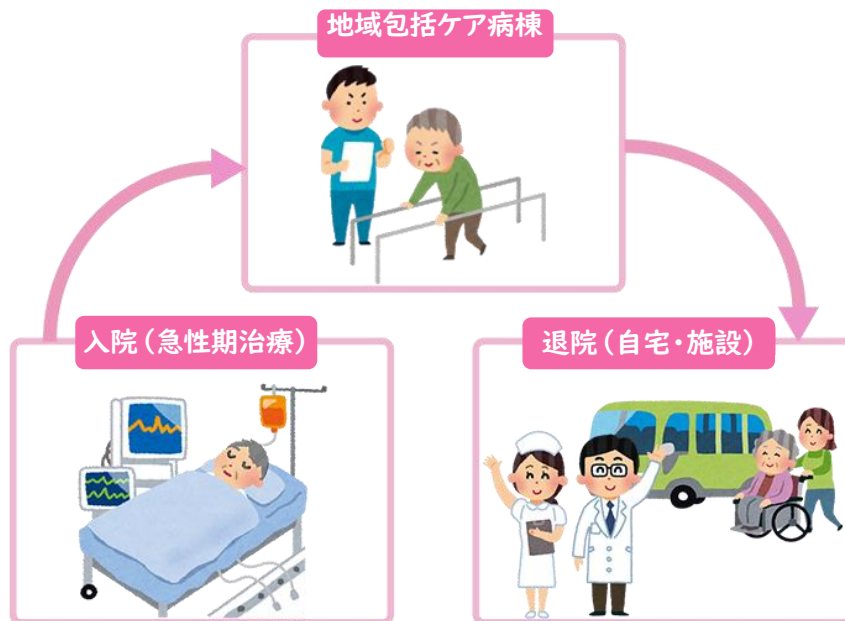
4 西病棟看護師長 矢羽田 純子

地域包括ケア病棟とは、団塊の世代が75歳を迎える2025年を目処に国が整備を進めている地域包括ケアシステムの一部であり、当院では2019年5月新病院移転とともに運用を開始しました。地域包括ケアシステムを簡単に説明すると、「ときどき入院、ほぼ在宅」を合い言葉に、住み慣れた地域で最後まで生活できるように地域全体でサポートしようというシステムです。このシステムの中で、地域包括ケア病棟は病院と地域の橋渡しの部分を担っています。

一般的に病気や怪我で入院すると、点滴・薬、酸素投与、手術といった急性期治療が行われます。治療が終わればご自宅や施設などに退院するのですが、病気や怪我

の種類によっては入院期間が長くなるため、元の生活にすぐに戻ることが難しいことがあります。例えば骨折の手術を受けた場合、術後の傷の治りは順調であっても痛みのために身体が思うように動かず、元の生活に戻れるか心配される患者さんが居ます。そのような場合に自宅で必要な動作のリハビリを行い、自信をもって退院できるよう身体と心の準備を行う場所が地域包括ケア病棟です。

また、病気や怪我が治っても、入院をきっかけに足腰が弱り、自宅での生活にお手伝いが必要になる方も多く居ます。そのような場合は介護保険制度を利用した福祉サービスの提案や調整を行います。いずれの場合も、様々な専門のスタッフが協力して、患者さんご家族を支えます。



退院に向けたリハビリ



退院後のケアなどについて話し合い



当院の 4 西病棟が地域包括ケア病棟になり、病棟のシンボルカラーはオレンジ色です。新病院では、東西病棟のシンボルカラーを決める際に看護師全員の投票を行い、東側は「安心」の緑、西側は「温かさ」のオレンジと決まりました。急性期治療を終え退院に向けてリハビリを行う患者さんが多い地域包括ケア病棟にはぴったりのオレンジ色を病棟のところどころに見ることができます。

また、広い廊下と眺めの良いデイルームもこの病棟の特徴です。日の出の時刻には

自然と患者さんがデイルームに集まり、静かな時を過ごしています。夕方には夕日で赤く染まる廊下を歩行練習する患者さんが多くいらっしゃいます。

現在、院内全体で新型コロナウイルス感染対策に取り組んでおり、マスクの着用や面会制限など患者さんやご家族には大変不自由をおかけしています。しかし提供する医療や看護は以前と変わらず、更に良いものであるように今後も努力して参ります。





## COVID-19 検査に関わる臨床検査技師



中央検査部長 谷 清彦

はじめに臨床検査技師とはどのような仕事をしているのか皆さんはご存じでしょうか？

あるデータによると、医師・看護師の認知度は勿論 100%、薬剤師は 60%、放射線技師は 50%、という中で臨床検査技師の認知度は 25%と、他職種よりも認知度が低いことがわかります。ある程度低いとは思っていましたが、ここまで低いとは思いませんでした。しかし今回の COVID-19 の世界的な蔓延により、このウイルスを診断するにあたって、とても重要な検査を実施しているのが臨床検査技師と言う事実を、政府が全国テレビの報道において言われていました。そのことにより日本国民の皆様は臨床検査技師の事を知って頂いたのではないかと感じます。

### 【臨床検査技師の仕事】

臨床検査技師とは、医師の指示に従って、患者の血液や尿、便、脳波などを検査する医療技術者です。その仕事は大きく分けて 2 種類あります。一つは、患者の血液や尿などから細菌やウイルスを調べ病気の原因を探り出したり、組織片などを取り出して細胞の標本作りを行ったりする検体検査です。もう一つは、脳波検査や心電図検査、超音波検査、心音図検査など、患者の身体の表面や内部の器官からデータを採る生理学的検査（生体検査）です。

### 【COVID-19 蔓延初期から現在までの検査室】

COVID-19 の蔓延初期はウイルスの性格や感染後の病状など手探り状態の中、目に見えない得体のしれないウイルスと戦っていました。

当時は PCR 検査機器や検査キットもなく、保健所や外注検査に検体を提出してウイルスの有無を確認していました。結果が出るまでの日数は 2~3 日ほどを要し、対応の難しさを実感していました。

そんな中、新しい PCR 検査機器と抗原検査キットの開発に各国が奮闘し、この短期間で実用化に至り、現在では日本全国で COVID-19 の検査が実施できるまでになりました。

当院検査室も例外ではなく、核酸検出機器（PCR 法・LAMP 法）や抗原検査キットを導入し、現在は、COVID-19 関係の検査を全て実施する事が可能となりました。

### 【検査実施状況】

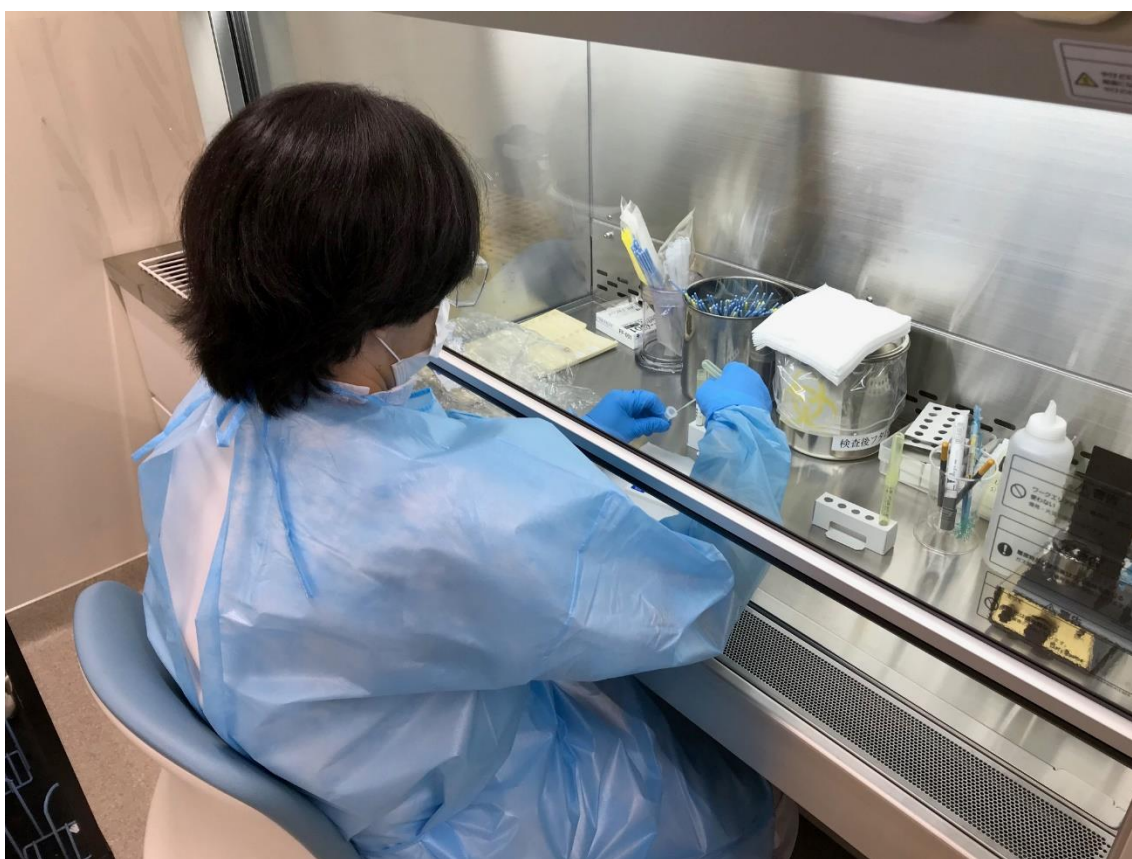
当院の検査状況は PCR 検査と抗原検査は 24 時間体制で対応しています。検査実施の場所は検体検査室内の細菌検査室で実施しています。細菌検査室内は陰圧環境で、外部に細菌やウイルスが漏れないように設計されています。また検査技師はマスク・ガウン・手袋を装着し、安全キャビネット内で検体処理をして、検査実施者に暴露しないように細心の注意を払って検査を実施しています。

抗原検査の反応時間は 15 分で処理などを含めると 20 分で結果が出ます。一方、PCR 検査に関しては遺伝子を増幅する時間が 60 分間の時間が必要で、検体処理などを含めると 70 分を要します。このように以前に比べ結果が出るまでの時間は短縮され、迅速な診断と治療が可能となり、市民の皆様の健康と安全に貢献できると感じています。

ただ一つ言えるのは、PCR 検査は絶対ではありません。採取されたウイルス量や患者さんが発病してから検査実施までの期

間や状態などにより、ウイルスが検出されない事も起こり得ます。したがって検査が陰性であっても、感染が完全に否定されたわけではありませんので、体調に変化があるときは、密になる場所や職場に行く事は出来るだけ避けて頂き、自宅療養する事が重要と考えます。

今後も COVID-19 の検査は 17 名の検査技師スタッフが 24 時間体制で責任をもって実施し、市民の皆様の健康と安全を守るために、迅速でかつ良質なデータを提供していきたいと思ひます。



教えてドクターQ&A

【質問】

私の仕事は会社員で主にデスクワークです。残業はあっても1時間程度で、生活は規則的です。運動習慣はありません。妻と高校生の息子と3人暮らしです。これまでに大きな病気にかかっていません。数年前から健診でメタボリックシンドロームと診断されていますが、体重とウエストはなかなか減りません。今年の健診では血圧が155/89mmHgで、受診勧告があり、病院にかかりました。一とおりの検査をうけたところ、二次性高血圧ではなく、本態性高血圧と診断され内服開始となりました。しかし自宅での血圧測定ではあまり効いていないような印象で、自分に合っていない薬なのではと心配になってきました。そこで不躰ながら質問ですが、血圧の薬はどれくらい種類があって、医師は患者にどういう基準で処方しているのでしょうか？どうか先生教えてください。(51歳男性)



多くの人は血圧が高くても、特に症状無く日常生活を過ごされています。

では、なぜ血圧を治療する必要があるのでしょうか。それは、高血圧の合併症でもある動脈硬化、すなわち、「高血圧が何年も続いているとこれに対抗して血管の内側に筋肉やコレステロールがつき細くなることで血管が通りにくくなり、心筋梗塞や脳梗塞、腎不全など臓器がダメージを受けること」を予防するためです。以前は、診察室での血圧が下がればそれで良いと考えられていましたが、最近自宅落ち着いた気分のときの血圧が重要といわれています。

ことわざに「火事場の底力」とありますが、健康な人でも緊急時には心臓が潜在的な能力を発揮し、血圧と脈拍が上がります。しかし、健康な血管(動脈)は丈夫に柔らかくできており、通常は200mmHg程度の血圧では破裂しません。逆に、すでに動脈硬化がある人は細い血管を頑張って通すために血圧が上がっており、急に下げると心筋梗塞や脳梗塞に繋がることもありました。このため、最近1~2ヶ月かけてゆっくり下げることが推奨されています。

代表的な薬としては、①カルシウム拮抗剤：比較的強く血管を開く作用もあるが、降圧の効果以上に長生きに繋がるデータは少ない。②アンギオテンシン変換酵素阻害薬/アンギオテンシン受容体拮抗薬：心臓や腎臓を保護する作用があると言われ、長生きにつながるデータが多いが、カリウムが上がったり、腎臓の負担が強い人などには使えない。ときに空咳。③利尿薬：他の薬と合剤で、補強効果。尿が増え、腎臓の負担も増えることも。④β遮断剤：脈を下げる作用があり、心臓を長持ちさせ、長生きにつながるが、心臓が弱い人は心不全になることも。肺が悪い人や、喘息の人には使えない。⑤その他、いくつかの薬の合剤が処方されることもあります。

以上のように、血圧の薬はただ下げるだけではなく、他の病気や副作用なども考え、それぞれの患者さんに合わせ選択されていますが、効果はすぐに表れないこともあります。

また、減塩や運動習慣、減量などの生活習慣の改善は、血圧低下、長生きにつながります。(ただしやめると元に戻るの薬と同じ。)

ご自宅での血圧や測り方等含め、かかりつけの先生とよく相談いただければと思います。

循環器内科主任部長 玉井 希

～健康に役立つ情報をグリーンシティケーブル TV にて配信中です！～

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、市民公開講座の開催が難しく、その代替としてグリーンシティケーブルテレビのそらまめ通信にて健康に役立つ情報講座を月1回のペースで放送することとしました。

気になる感染防止策や手洗い時の手荒れ、自宅でできる転倒防止体操、認知症予防体操など健康に役立つ様々な情報を当院の職員が紹介しています。

そらまめ通信は守山区、尾張旭市、瀬戸市の身近な話題を月曜から金曜の18:50から毎日更新で放送しています。

講座の放送日時はグリーンシティケーブルテレビホームページでご確認いただけますので、是非ご覧ください。



**そらまめチャンネル**

守山区・尾張旭市・瀬戸市の情報はグリーンシティにおまかせ！

**12ch** 地域の話や子どもたちの様子、行政情報など地域に密着した番組を放送しています！

**11ch** 普段のお天気情報をはじめ、地域の安全安心情報を放送しています。様々な生中継もお届け！

※リモコンボタンで地上11を押しても映らないときはチャンネルスキャンの操作が必要です

2.0キロメートルまで北は東へ通っています

台風情報

ぼくらの学校

そらまめスペシャル

そらまめチャンネルの番組内容は下記いずれかでご確認できます

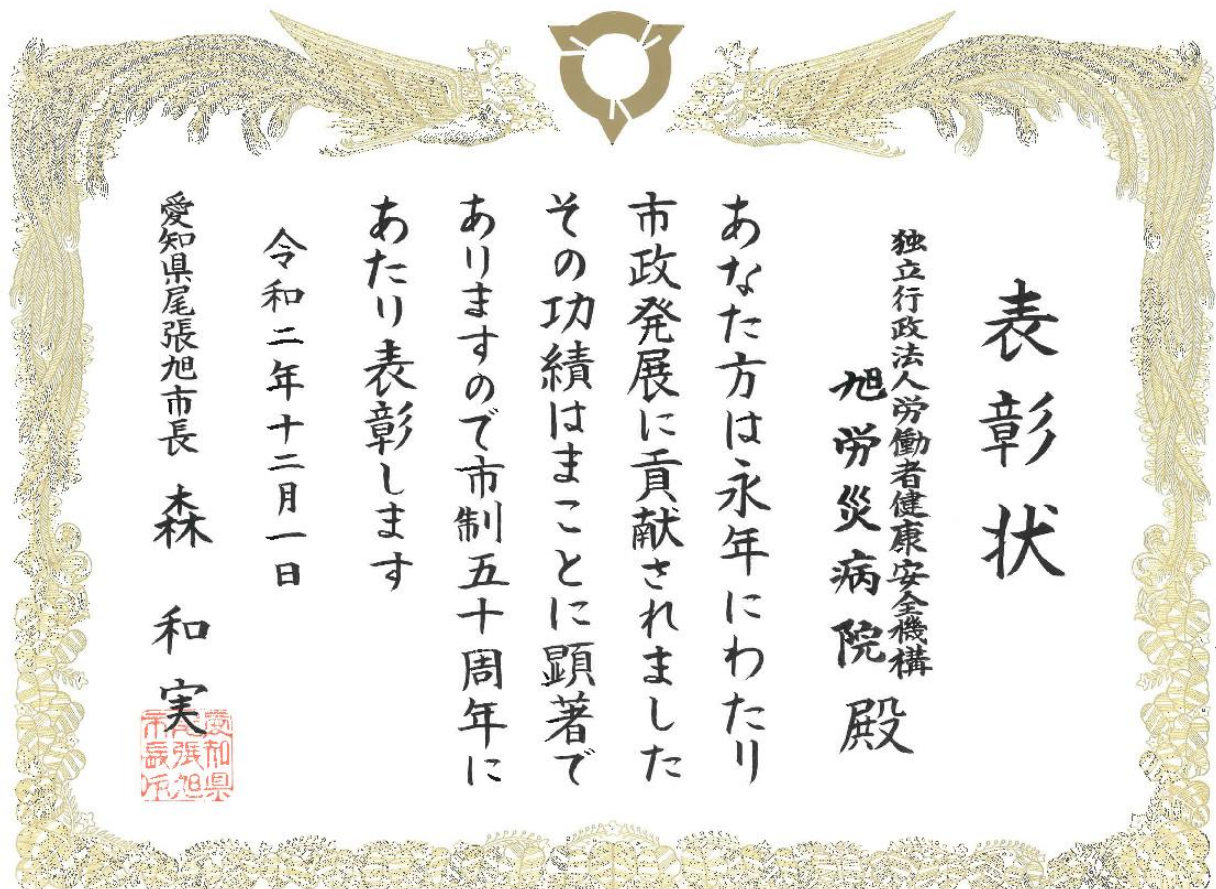
グリーンシティ ホームページ [グリーンシティ](#)

「そらまめ」地デジ12チャンネル データ放送

グリーンシティ facebook [いいね！してね♪](#)

～当院が尾張旭市から表彰されました～

尾張旭市が市制 50 周年を迎え、永年にわたり市政発展、特に保健衛生の向上の分野で貢献した団体として、当院が表彰されました。  
引き続き、地域医療を基盤に勤労者医療を進め、地域の方々や勤労者の皆様に信頼していただける医療を提供できる病院を目指して参ります。



【編集後記】

コロナ禍の中新年を迎え、1月14日には2度目の緊急事態宣言が発出され、何回目かの「自粛」のネジが巻かれたところです。

世界中の人々が思い思いの方法で自粛しているところですが、かくいう私も昨年4月に県外からこの病院に単身赴任してきて、当初は観光、グルメと独身を謳歌しようと期待していたところですが、この状況下ではどこにも行けず、家と職場を往復する毎日です。最近では十数年ぶりにプラモデルを始めました。根気が続かず完成させられない私にとって、無限に室内で過ごす現在にもってこいの娯楽と捉えて楽しんでます。

この状況がいつまで続くのかは誰にも先が読めませんが、何とか今年の早いうちにはコロナと共存できる時代が来るのではないかと少し楽観的に捉えており、それまでの間は病院の中が一番安全（しっかり感染対策されている）と考え、じっと身を屈めて、春が来るのを待つことにします。

(事務局長)